

成果の説明書

(氏名) 井上 真由美	(学部) 経済学部
1 重要事項	
【研究活動】 (1) 渋沢栄一と神戸高等商業学校初代校長である水島鍊也の商業教育思想に関する研究報告 2021年5月8日に開催された第13回東アジア文化交渉学会のパネル「社会を支える「民」の育成と渋沢栄一」に参加し、「渋沢栄一の商業教育思想」というタイトルで報告し、討論を行った (ZOOM 開催)。 (2) 水島鍊也の商業教育思想に関する調査・研究 前年に引き続き、神戸高等商業学校初代校長である水島鍊也の商業教育思想に関する史料の調査および収集を行った。	
2 その他の事項	
【教育活動】 前年に引き続き、演習科目を除く講義は対面と遠隔の両方で対応したが、特に大きなトラブルもなく進めることができた。 3年生の演習で毎年実施していた企業調査がコロナ禍で滞っていた。しかし、今年度はZOOMを通してゼミ生が企業の方にインタビュー調査を行い、調査報告にまとめることができた。 【その他】 <ul style="list-style-type: none">・経営学科長として任期一年目の業務に従事した。・外部研究機関の評価を行い、評価報告書を作成の上、提出した。・学会誌の投稿論文の査読を行った。また、編集委員の業務に従事した。	
3 次年度以降の計画・抱負	
【研究活動】 2022年度は、引き続き水島鍊也の商業教育思想に関する調査・研究を続ける予定である。これまでに収集した史料を整理、分析し、執筆した論文を学会誌に投稿したい。 【教育活動】 2022年度は、感染症の拡大が収まる可能性がある一方で、しばらくの間難しかったゼミのフィールドワークの実現に向けて取り組んでいきたいと思う。 【その他】 経営学科長の任期二年目において、学科運営が滞りなく進められるように取り組んでいきたいと思う。	